

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	横浜デザイン学院
設置者名	学校法人石川学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	事務所備え付け、ホームページ
収支計算書又は損益計算書	事務所備え付け、ホームページ
財産目録	事務所備え付け、
事業報告書	事務所備え付け、
監事による監査報告（書）	事務所備え付け

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養分野		文化教養専門課程	総合デザイン科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2800時間 単位時間/単位	600時間/ 単位	600時間/ 単位	800時間/ 単位	0時間/ 単位	800時間/ 単位
	単位時間/単位						
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		44人	5人	7人	0人	7人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
通常授業では座学と実技による知識習得と作品制作、及び実践的課題の実施、1年生は修了制作で進級評価、2年生は産官学連携課題による実践的経験を軸に修学し、併せ卒業制作を集大成として2年間の修学計画を行う。
成績評価の基準・方法
出席率、課題達成力、修業意欲の3点の評価割合を設定し、定量/点数、定性的な二面から評点化を行い、加点合計数毎に5ランク評価に分類し最終評価する。
卒業・進級の認定基準
評価基準のランクによる卒業認定の判断を軸に、ディプロマポリシーに基づいた力量と意識の到達度を専門課程として総合的に評価し最終認定とする。
学修支援等
学生個々のスキルを把握し、課題難易度の調整、修学向上のためのメンタルカウンセリング支援、キャリアサポートによる就職支援などの実施。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） 総合デザイン科			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
16 人 (100%)	1 人 (6.3%)	7 人 (43.8%)	8 人 (50.0%)
(主な就職、業界等) 総合デザイン科：デザイン・Web デザイン・広告の制作企画会社、印刷会社等			
(就職指導内容) 就職希望者に対する個別カウンセリング、新卒求人に対する応募から採用試験に対する指導、就職イベント及びガイダンス学内企業説明会の実施、「就職リテラシー」授業の実施、インターンシップ企業連携等の事前事後指導及び企業とのコーディネート等			
(主な学修成果（資格・検定等）) Illustrator クリエイター能力認定試験 Photoshop クリエイター能力 DTP エキスパート認証試験 色彩検定 CG クリエイター			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
36 人	3 人	8.3%
(中途退学の主な理由) 帰国、経済的理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面接、保護者面接、定期的な生活指導		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾家政分野		服飾家政専門課程	ファッション科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2800時間 単位時間/単位	600時間/ 単位	600時間/ 単位	800時間/ 単位	0時間/ 単位	800時間/ 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		12人	7人	7人	2人	9人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
通常授業では座学と実技による知識習得と作品制作、及び実践的課題の実施、年2回の試験実施、ファッションショー（年1回）実施で構成される。1年生は修了制作で進級評価、2年生は実践的課題、企業連携やインターンシップ経験を軸に修学し、併せ卒業制作を集大成として2年間の修学計画を行う。
成績評価の基準・方法
出席率、課題達成力、修業意欲の3点の評価割合を設定し、定量/点数、定性的な二面から評点化を行い、加点合計数毎に5ランク評価に分類し最終評価する。
卒業・進級の認定基準
評価基準のランクによる卒業認定の判断を軸に、ディプロマポリシーに基づいた力量と意識の到達度を専門課程として総合的に評価し最終認定とする。
学修支援等
学生個々のスキルを把握し、課題難易度の調整、修学向上のためのメンタルカウンセリング支援、キャリアサポートによる就職支援などの実施。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） ファッション科			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
9人 (100%)	0人 (0%)	5人 (55.6%)	4人 (44.4%)
（主な就職、業界等） ファッション科：衣装デザイン制作、縫製会社、アパレル販売 等			
（就職指導内容） 就職希望者に対する個別カウンセリング、新卒求人に対する応募から採用試験に対する指導、就職イベント及びガイダンス学内企業説明会の実施、「就職リテラシー」授業の実施、インターンシップ企業連携等の事前事後指導及び企業とのコーディネート等			
（主な学修成果（資格・検定等）） パターンメイキング検定、ファッションビジネス能力検定、ファッション販売能力検定、ファッション色彩能力検定、洋裁技術検定			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17 人	5 人	29.4%
(中途退学の主な理由) 留学生ビザの期間更新不許可の為		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面接、保護者面接、定期的な生活指導		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養分野		文化教養専門課程	マンガ科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2800時間 単位時間/単位	600時間/ 単位	600時間/ 単位	800時間/ 単位	0時間/ 単位	800時間/ 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		35人	5人	6人	1人	7人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
通常授業の実技・実習及び座学による作品制作、及び企業連携による実践的課題を行う。併せ、適宜マンガ編集者への持込みや SNS などへの投稿を授業に落とし込む。1年生は修了制作で進級評価、2年生は卒業制作を集大成として2年間の修学計画を行う。
成績評価の基準・方法
出席率、課題達成力、修業意欲の3点の評価割合を設定し、定量/点数、定性的な二面から評点化を行い、加点合計数毎に5ランク評価に分類し最終評価する。
卒業・進級の認定基準
評価基準のランクによる卒業認定の判断を軸に、ディプロマポリシーに基づいた力量と意識の到達度を専門課程として総合的に評価し最終認定とする。
学修支援等
学生個々のスキルを把握し、課題難易度の調整、修学向上のためのメンタルカウンセリング支援、キャリアサポートによる就職支援などの実施。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載) マンガ科			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
16人 (100%)	1人 (6.3%)	5人 (31.3%)	10人 (62.5%)
(主な就職、業界等) マンガ科：マンガ制作会社、ゲーム制作企画、SNS デビュー、製造・販売サービス 等			
(就職指導内容) 就職希望者に対する個別カウンセリング、新卒求人に対する応募から採用試験に対する指導、就職イベント及びガイダンス学内企業説明会の実施、「就職リテラシー」授業の実施、インターンシップ企業連携等の事前事後指導及び企業とのコーディネート等			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 漫画能力検定、画像処理検定、情報処理活用能力検定			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
33 人	2 人	6.1%
(中途退学の主な理由) 留学生ビザの期間更新不許可の為、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面接、保護者面接、定期的な生活指導		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
総合デザイン科	150,000 円	560,000 円	255,000 円	
ファッション科	150,000 円	560,000 円	255,000 円	
マンガ科	150,000 円	560,000 円	255,000 円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 事務所備え付けて、外部からの求めに応じて公開する。		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 【評価項目】教育理念・目標、学校運営、教育活動、学校成果、学生支援、教育環境、募集、財務、法令順守、財務、社会貢献・地域貢献、国際交流 【評価委員の構成】 高島 浩二 株式会社高島商店 代表取締役専務 配管機材・機械工具総合商社 花井 秀年 合同会社 DOORS 代表社員 食品コンサルタント 山口 禎子 山口会計事務所 公認会計士 理事 会計事務所		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
総合商社	2021/6/1～2022/5/30	企業等委員
コンサルタント	2021/6/1～2022/5/30	企業等委員
会計事務所	2021/6/1～2022/5/30	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 事務所備え付けて、外部からの求めに応じて公開する。		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.ydc.ac.jp/report
--